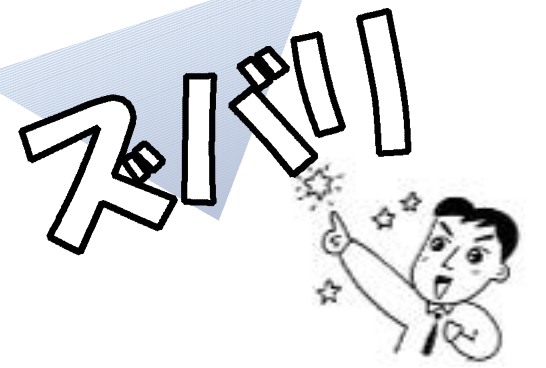


町民の願いを実現します



日本共産党の 5つの プラン



① 介護・医療・福祉のいっそうの充実

介護保険料・利用料減免の継続拡充。介護用具のとりあげをやめ、希望者への貸出の継続。自立支援法の抜本的見直し求め、障がい者福祉充実。

② 中学校卒業までの医療費無料化の実現

子どもの医療費無料制
大府市 中卒まで通・入院無料、東浦町・阿久比
町・東海市 中卒まで入院無料、西尾市・知立市
小・小学校 1年まで通院・入院無料、吉良町 小卒
まで通・入院無料、幡豆町 小・小学校 3年まで通・入
院無料、一色町 小・小学校 2年まで通院無料、碧南市
小・小学校 まで通院無料・中卒まで入院無料、高浜市
中卒まで通・入院の助成（患者一割負担）

③ 少人数学級の実現で、ゆきとどいた教育

いじめ、不登校、学級閉鎖など、小中学校をとりまく教育環境を根本的に解決するために、少人数学級の早期実現に全力をあげます。

④ 町内巡回バスの早期実施

試行運行のまま終わっている町内巡回バスの早期実現をめざします。お年寄りが元気にでかけることができ、町の活性化にとっても大切です。

⑤ 衣浦港3号地産廃処分場建設は反対

衣浦港3号地を産廃廃棄物で埋め立てる計画は、環境破壊そのものです。きれいな海を守るためにも、産廃による埋立中止に全力をあげます。

町議会議員・副議長

梶田みのる



梶田みのるさんは、こんな人

1939年生まれで、中学卒業後、日本油脂（株）に入社。働きながら半田高校武豊分校卒業し、名古屋工業大学短期大学部（夜間）を卒業しました。

日本油脂労組で青年婦人部役員など歴任し、働くものの暮らしと権利を守って奮闘。

明るい革新町政をつくる会の結成に参加し、県下初の革新町政の実現に貢献。1983年に町議会議員に当選、現在6期目。

県立内海高校非常勤教師（弓道指導）の委嘱を受け現在にいたる。日本福祉大学（通信教育部）を今年卒業、福祉・介護を学ぶ。

「憲法9条をまもろう」の願いは、こぞって日本共産党へ

憲法施行60年の節目の今年、安倍首相と与党は、国民投票などの改憲手続き法案を「5月3日までに通す」と言っています。自民・公明・民主の改憲賛成勢力に「ノー」の審判をくだしましょう。

「改憲手続き法」の目的は、ズバリ戦争を放棄した第9条の改変です。与党案も民主党案も、国民投票の「最低投票率」はなく、有権者の20%の賛成でも改憲が実現してしまうしくみです。

<2007年4月号外>

新たけとよ

日本共産党の見解を紹介します。

<発行> 日本共産党武豊町委員会
連絡先: Ⅸ72-2400